

令和6年度「河川や河川水位情報の提供に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

市内河川の水位情報を公開している「横浜市水防災情報」のウェブページについて、Q7の質問では、「イ 知らない」を選択した方が61.6%と多かったことから、この結果を参考に、様々な機会・媒体を活用し、より多くの方に「横浜市水防災情報」のウェブページを知っていただけるよう広報活動を実施します。

また、Q14の「『横浜市水防災情報』のページで追加してほしい機能」について、「ア 下水道管水位の閲覧」「イ 雨雲レーダー」は令和7年度中に改修し、機能追加予定です。

2 アンケートを実施した感想

横浜市を流れる河川について、市民の皆様が普段の生活で感じていること、または気になっていることなどについて、アンケート結果の数値だけでは得られない様々なご意見をいただくことができました。

Q15の「『横浜市水防災情報』のウェブページにほしい機能」に関する質問では、多くのご意見をいただき、所管課では出てこなかった、新たな発見や利用者ニーズを知る機会となり、「横浜市水防災情報」の今後の運用について考える際の参考となりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

自由記入欄も含め、貴重なご意見をお寄せいただき、大変参考になりました。

今後も、河川や河川水位情報に関する情報を、利用者の皆様にとって使いやすく、わかりやすく提供していけるよう取り組んでいきます。

担当：下水道河川局河川企画課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。